

平成二十七年年度
おやこ川柳 入選作品

応募期間 平成二十七年十一月九日～
平成二十八年一月八日
応募点数 一四五五点
審査 平成二十八年一月二十日
青少年健全育成推進員 生涯学習課

※ 掲載学年は平成二十七年年度のものです。
また、優秀賞は順不同です。

最優秀賞

子 おじいちちゃん
いつも見守り ありがとう
祖父 登下校
いつも元気に 安全に

沓掛小学校六年 小井 清楓

優秀賞

子 おかあさん
まいにち一かい きゅつとして
母 ぎゅつとして
その愛しさに 涙でる

中央小学校一年 荒竹 陽琉

優秀賞

子 あめあがり
こころとてんき きもちいい
母 雨上がり
虹より輝く 子の笑顔

豊明小学校二年 青木 駿乃介

優秀賞

子 じいちちゃんの
作るやさいは 世界一
祖父 誉められて
畑の野菜も みな笑顔

館小学校三年 田中 花歩

優秀賞

子 大変だ
勉強・部活 パンクしそう
母 大丈夫
我が家があなただの 修理工場

豊明中学校二年 太田 奈歩

優秀賞

子 注意され
なかなか聞けない 反抗期
母 今日もまた
くどくど叱り 自己嫌悪

館小学校六年 成田 早織

優秀賞

子 いただきます いのちをつなぐ
きょうのごはん
母 いただいてます 心を継ぐ
君の成長

唐竹小学校五年 北川 暁

優秀賞

子 温かい
母の体を だししめる
母 ギュッとして
心のバランス 伝わるよ

栄小学校四年 萩原 美優

優秀賞

子 ありがとう
親に伝える まほうの言葉
父 思春期の
素直な言葉 ほっとする

館小学校六年 古木 優莉南

優秀賞

子 冬休み
楽しい思い出 作れたね
母 冬休み
一绪の時間が 宝物

大宮小学校五年 奈良 圭悟

優秀賞

子 休みの日
家族だんらん こたつむり

父 かみしめる
家族のぬくもり からむあし

杏掛小学校四年 小川 七菜子

優秀賞

子 転んでも まだ終わりじゃない
起き上がろう

母 起きる度(たび)
笑顔に一步 ちかづくよ

栄中学校二年 長瀬 百伽

審査員コメント

■川柳を通して、家族のふれあい、心の絆を深める作品が今年も数多く応募されました。読み進むうちには、心温まる作品や思わず笑顔になる作品など、ほのぼのとした各家庭の雰囲気や想像され、心癒されました。優秀作品の選定には、各委員の想いが交錯し大変でした。なんとか優秀12作品を選定し、最優秀作品は多数決で決めました。各学校の先生方には、大変お手数お掛けしました。有難うございました。

■今年の作品は、家庭の温かさ、親子の深い絆等を唱った歌が多く、選定するのに大変苦慮しました。

■親と子、家族のつながりの表現が楽しく、心に伝わってくる作品が多くあり、とても良かったです。

■すばらしい作品が多く、選出が難しかったです。

■今年は心温まる内容と、心のつながりを感じるおやこ川柳が多く感じられ、良かったです。

■心あたたまる優しい川柳が多く、毎年楽しみにしています。今回は、たくさんの作品の中から選ぶことができて”やりがい”を感じますし、母と子の川柳だけでなく、父や祖父母の川柳も多数あり微笑ましいことだと思います。

☆ たくさんのご応募、ありがとうございました。 ☆